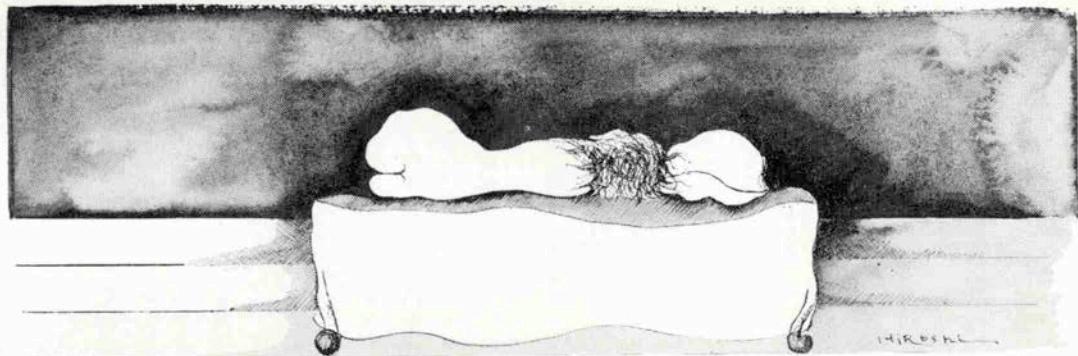


シール・ブラウンの神々

田靡 新

絵・松本 宏



絞りたての精液が、ぬくもりからすべりおち冷めてゆく。妻の杉野から軀を離すとテレビ油の臭いが戻ってくる。アトリエに染みついた絵具とくさった樹脂のいりまじった臭いが、鼻から下って胸につかえる。

雪景色を塗りあげたグレイオブグレイのあたりが、白く浮かんでいる。そのぼんやりと白いあかりを受けたイーゼルの下に妻の裸がある。背を向けたまるい尻がある。雪やけした男の影が、裸にまつわりついてくる。顔の皮膚が、二重三重にむけ、その上にまた新たな雪やけが重なり、まるで墨絵模様になっている。むしろ黒んぼの掌を見る想いがしたと、私はふりかえつてみる。それだけに、厳寒に耐える男のたくましさが、ひときわまぶしかつた。

妻と雪国へスケッチ旅行でかけた。杉野は、民家で知りあつたその雪下ろしの人夫に熱い軀をふれさせた。私は、いまさらその男との浮気にこだわっていない。それ以後、絵具の臭いを嫌がる妻がアトリエまでやってきて嘆ることはなかった。アトリエのドアの隙間から押し入ってきた足音が、妻の決心を窺えさせた。スリッパをだらしなく曳きずる音にためらいのないひびきがあった。

「お話をうながすんです」

私は、グループ展への絵が思い通りにすすまないので苛立っていた。絵筆を握つたまま、妻にはふりかえらない。そんなことをかまう妻ではない。私もそんな妻をさつする気持を失っている。

「あとに、してくれないか」

「いいえ、もう待てません。夜は、夜で二階の寝室から出でこないんですから」

私は細い絵筆を集中的に使い、樹木の杉木立をなぞつ

てている。

「いまさら、帰る家もありませんが、これ以上、ここにいるのは嫌です」

「それだけか」

妻は、いよいよ決心をしたんだ。何年か前にも、同じようなことがあったと想い出してみる。

「行くところがあるのなら、行ってみる。どうせ二日もすれば戻つてくるんだから」とそのときは、安心した気持ちでいた。いまは、ほんとに出でゆくつもりだろう。

私が広告代理店で看板を描いていたところのことだ。モデルと関係があつたと妻と諍いがつづいた。そのころ、グループで毎月人体のクロッキをやっていた。裸婦のボジションを好きな位置から描いてゆくわけだが、その若いモデルをアトリエに呼んで二人だけで向いあうと、まるで素描がすまなかつた。豊かな乳房、くびれる腰、下腹のまるく波だつ肉の塊、そして、もりあがつた花卉の茂みを見入つてしまふ。すると、私の股間もまた息づいてくるのだ。

ピカソが八十七歳になつて描いた「エロチカ」のエッティングやアクリアティントを私に思い起させる。画家とモデルの交歓。半裸神と女。曲芸師たちを凝視する画家の眼。あるときは、パレットを持つたまま茂みに割りこむ。おおらかな草の上の星食がくりひろげられる。ギリシャ神話をいまに伝えるかぐわしきピカソの仲間たち。私はモデルの立膝に、もうひとりのクロッキを接近させてゆ

く。モデルの視線がそのことに気づくらしく熱い呼吸が俄にこもつてくる。眼にひかりが戻つてきては私の口のなかに溜まる唾が咽喉を降つてゆくのを見詰めている。

休憩の十五分が過ぎても、彼女はそのことに気づかずに入った。いつもなら、そつなく後向きにセーターをかぶつてしまふのに。いまは、何かを待つていた。お尻を包みこんでしまふ黒のざっくりしたセーターが、眼前に近づいて、こんどは私がおどろかされる。

私が画用紙を床に置くのと同時に、膝の上に女の重みを受けとめた。彼女の花卉が、すでに湿つていて、眼の眩むひかりのなかを時が流れ、灑んでは終ることを知らずにいた。いつの間にか、吹き抜けのあかり窓に夕焼けが染つていて。表通りからクルマのクラックションがひびいた。妻が帰つてきたのだ。里に連れていくついた幸治が、ひと足早くアトリエにとびこんできた。

モデルはセーターをかぶり、揃いのパンタロンをはいていた。私は妻と入れちがいにクルマの鍵を受けとる。妻は床に落ちている画用紙を拾いあげる。

「モデルさんも忙しいこと」

モデルを駅まで送る途中、彼女は運転席の反対側の窓から動かなかつた。何かをじっと確かめている横顔に髪がなびいている。クルマを停める。彼女は、不意に肩に寄りそい膝の上に顔を埋めてきた。私の眼の下に長い髪が乱れ、欲望が匂つてくる。私はハンドルをきる。Uターンさせ、岬へのドライブを想いつかせた。そのとき、対向車と接触事故に逢い、彼女は脛に五針の怪我をした。私は、それ以来クルマを捨てた。

「罰が当つたのよ」

妻は、私にともモデルにともなく、蔑むようにくりかえした。

「あの娘の乳房やお尻も、なにもかも大きいのが嫌いなのよ」

「俺は、厚みがあつて、深みも持つてゐるたくましいのが好きだね」

「あなたといつしょにしないでよ」

「好みは、本能をたすけるよ」

「あなたが、よもや浮氣をすることは思わなかつた。それ位の方が、わたしは好きだから」

しかし、これで私と女房の仲が治まるわけではない。

モデルの治療費の負担をめぐつて妻との諍いが絶えず、

その果てには、家出劇まで打つたのだ。

妻の父親は、自動車の整備工場を持つており、その関係で妻の名義のクルマを乗つまわしていた。私がモデルを乗せていて事故を起したこと、妻の父親はこだわりつづけた。彼は、すでに隠居をして、長男に家業を任せていた。クルマが街にあふれるのに、修理整備の仕事が減つてゆく。新車が押しつけられ、新品の物品交換で売上げを伸ばすメーカーの政策に、父親は反抗していた。

そうした修理専門の頑固商法がある顧客に気に入られ、時には父親自ら工場に顔を出すこともあつた。

いまさら妻が、里に帰るわけでもないだらうに、と私は黙つて絵筆を使つていた。

「幸治は置いて行きますからね」

「行く先が決つてゐるのなら、早い方がいい」

私は、妻をけしかけるようになつた。女は、次の日安がつかない限り、男のように「なんとなるさ」と、ぶらりと家を出ることをしない筈だ。私は、妻が肩で呼吸をし苦しげに立つてゐるのに気づいた。絵具をテレビの缶に投げ入れると絵具で汚れた手を伸ばした。妻は、よもや私が殴るとは思わなかつたのだらう。あわてて駆をさけるのを抱き寄せるとき胸をわしづかみに押し倒した。

欲望が、杉野の顔や乳房にほとばしつた。幸治が生まられてから十年の歳月が経つてゐる。血を絞りだし、傷を舐めあつても妻と私とは平行線のままだらう。別れるしかない。私は自分の処理をゆつくりと終えながら、そのことを考へる。天窓にヤモリの這つてゐるのが見上げら

れた。まだ生まれて間がないのか。乳白色のヤモリの腹が、ガラス窓にぴつたりとはりついている。

幸治には氣の毒だが、もう六年生だ。選はせよう、父親か、母親かを。」

(XII)

「もっとインドらしい、とびつきり辛い料理を持つてさせよう」

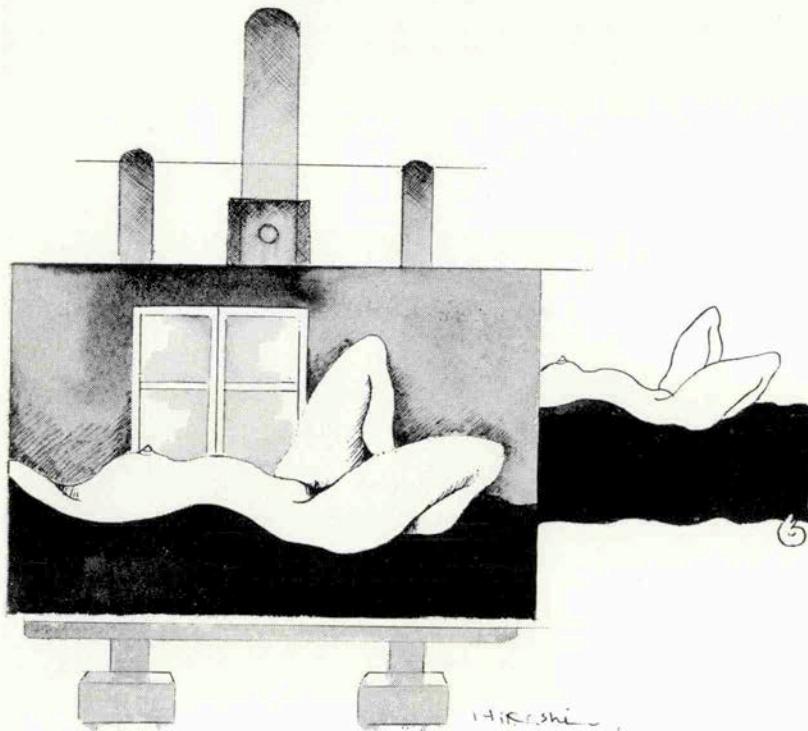
川辺が食卓に向つて提案する。ボーイが二度三度運んでくるうちに赤いトウガラシを煮つめたカレーを食卓に置いた。皿がまわされる。一口で舌の根がしびれる。唇のあちこちがひりひりしはじめる。咽喉がやけてくる。口がひとまわり拡大された。涙がでる。鼻がわいてくる。ボーイたちは、椅子の後にひかえて笑つてゐる。羊の乳をたっぷり入れた紅茶を何度も口にふくむ。チャバティをほうばる。

腹が一杯になると町へ出よう。ホテルの前にたむろしている輪タクに乗つてみる。やがて電気もない闇の道路を何台かの輪タクのペタルがきしむ。空あかりにわざかにみえる商店も閉され、路上生活者が、その軒先に黒々と横たわつて寝てゐる。運転手らの大声がひびくばかりだ。沐浴のゲートまで行く気がない。通りを一周して引きかえす。このバラナシ郊外の絹工場で買った私のインドシャツを運転手が触る。本絹じやない、麻の混紡だ。もつと上質で安いのを紹介しようとからんでくる。

翌朝、まだ夜が明けきらぬうちに観光バスでゲートに岡出かける。朝めしは後まわしだ。運転手のラルンサンらに朝の挨拶。もう今日でインドのバス旅行は終りだ。私と並んだ写真レザーフォトを送つてほしいう。私は彼のスケッチも描いていた。彼は二十五歳。奥様はいるが、子供はまだらしい。私は笑いながら、彼の突き出た下腹に耳をあてがい、ここに赤ん坊がいる。それともバイプカットをしたのか、と冷かしてしまふ。私たちは町角で、産児制限のいわゆる「一姫二太郎」式のポスターを見かけて

いたから。運転手はくすぐられて、口髭の顔をほころばせるばかりだ。

朝もやの街は、すでに人々で混んでいる。ゲートのある寺院近くの路上には、青空床屋が一列に髭剃りをやっている。十人は並んでいるだろう。とてもいい絵になりそぐだと、カメラマンが走りよう。曇った空からは、いまにも雪が降りだしそうだ。露をふくんだ狭い路地から河の臭いが漂つてくる。人々の往来で道路はごたがえしている。寺院を通りぬけるとガンジス河に出る。イン



ド第一の聖地なのだ。雨期で水かさがあり、はるか河岸まで、ようようと泥の渦流が見渡せる。すでに男たちが腰巻をつけたまま河に入り、水で口をすすぎ顔を洗い、全身を洗い淨めている。両掌で水をすくい天（太陽）に捧げ祈る。この水が祖先の靈をなぐさめ、己の罪をも洗い流してくれるよう。彼岸に向つて、掌を合わせじつとしている老人。アヒルのように頭も水に漬けては、髪をぶり水をはらう少年。われわれ一行は、ボートに分乗して、それらの光景を物珍しく眺め、カメラに撮る。こうした観光客の無礼さにわれわれ自身いささか気がとがめるのだが、彼らは一向に平気で、朝の儀式を黙々とつづけているともいえる。

「ヒンドゥー教の人々は、ガンジス河で沐浴することが最高の幸せといわれています。このガンガで死ぬことが、天国への最短距離だと信じられ、仏教の輪廻転生の思想に通じるといえます」

添乗員の野中が、ボートの上から喋りだす。日本人の一行の後にイタリーリー人の観光客もつづいている。彼らも首にカーメラをぶらさげ、シャツターカーを押しまくっている。

「子供の自殺者は、火葬されずにそのまま河へ流されます」

舟は流れの急な上流へしばらくすすむ。やがて石段のゲートを離れると下流へ戻つてゆく。河岸に突き出した六角形

の建物から煙が立ちのぼっている。

「あれが、火葬場でいつさいのカメラが禁止されています。写真に撮られることで彼等の魂が奪われるといわれているからです」

舟は、その火葬場の手前の深くよどんだ岸に着けられる。見学ができるらしい。

「死者を火葬する薪の量で貧富の差がみられます。貧しくて薪が少なければ、半焼きのまま河底に沈んでゆく」

乾期になれば、舟底にそれらの骨がゴツゴツと当たるという。そして向う岸までの間に中洲が浮かび出て、そこには野犬が死体に群がる。人間を食べものと思っている野犬は、生きた人間にも飛びかかるといふ。日本のカメラマンたちは、必ず三脚を持参し、犬を追い払い決死隊のように仕事をするといふ。

舟からあがると、艤装を手にした二人の男がチップをつ

めよ。それは汗を流したきつい眼である。火葬場に向

う敬肅な心に暗い影を投げかけた。

薪の燃える赤い炎のなかに、黒くくすぶる仏たちが見えかくれする。湿った河の臭いに消されるのか、私の嗅覚が弱っていたのか、皮膚や骨のやける異臭はない。死を待ち飢死した老人だったのだろうか、と考えながら立ちどまつて長くは見ておれない。それよりも次の順番を待つて、幾つかの白いシーツにくるまつた遺体に眼が移る。火葬場入口に安置されているというよりは、誰からも見放されている。真白な布地が、水で淨められ軀の形がそのまま眺められる。赤や黄色の花びらが、頭や胸のあたりにばらばらとまかれ、両掌を前に組まれず軀にそつて冷たくしばられている。一行は喋る者もなく、再び路地へ引き返す。

私は、ふと母の死を想起させた。私の幼い胸にやきついた、野辺に送る『そうれん』がよみがえる。白い鼻緒の草履をはき、白装束の大人が、四人がかりで白木の棺の肩にかつき、山のふもとの焼場まで運んでゆく。その先頭に、村の子供たちがもつ、半紙の短冊をつけた笹

竹が風になびく。なすびの輪切りにしたローソク立ての竿をもつた子供もつづく。金銀の袈裟を着たおじゅうさんが、首の背に笏のようないものを差し込み、大きな数珠を手に、白い鼻緒の下駄をゆっくりと運ぶ。そのお坊さんの頭を日影にする大きな油紙の傘をひろげた大人が同じ足どりで歩いてゆく。法華教のときだつたか、シンバルのようない楽器に法螺貝の音が耳にぎしく畦道になりひびいた。よそ行きの服を着た子供たちのポケットには、白い菓子が、たっぷりふくらんでいた。

『毎日、そうれんがあるといいな』

しかし、数年前の父の葬式のときは、すでに薪をたく村の焼場はなく、町から靈柩車がやってきて、あつねなく棺をさらつてゆく。市の共同火葬場で、あつといふ間にガスバーナーが焼いてしまうのだ。四時間後に、まだ熱気のある骨を箸で拾いあつめる。暖かく湿つた骨董を膝にかかえると、もう涙も出ない。

『仏様との別れを塩で淨めたりするのとわけが違いますな』

私はぬるぬるする狭い路地を僧侶と並んで歩きながら喋りだす。何かを喋つてないと滅入るばかりだ。

『私など、自分の遺体を大学の実験室のフォルマリン漬けに提供しようか、と考えるのですよ。死んでも、肉体の一部が他人の臓器のなかで蘇生することは、親子の血縁や受精行為より深い気がするんですよ』

野中が遅れている私たちに向つて、ホテルに帰つて朝食にしましようと急がせている。

『それとも、私は魂を神様に返し、火葬のあとはランチでも雇つて海へ流してくれるよう、と女房に話していんだですよ。すると女房はあなたの兄弟に、そのことを遺言書にして遺しておいてくださいよ、というんです』

故郷を出た私には、自分の墓も祖先を祀る仏壇もまだない。それに女房は別れたがつていて。

★神戸っ子トラベルコーナー

★古代中国のアンティックを探す

旅4日間 中国大陸広東省の南に位置し、歴

史的にも中国の古代建築物が多く

陶器、掛軸、文籍等の骨董品が豊

富で、キャット通り界隈はアンティ

ック收集家にとってまさに天国とい

えます。

日程／'78年1月7日～10日

費用／¥7,800,000

大阪→香港→大阪

★サーフィンとスキーバധアイ

ンの旅4日間 真冬の日本を脱出して、紺碧の南太平洋グアムにてサーフィンとダイ

ビングをしよう。

日程／'78年2月22日～25日

費用／¥8,800,000

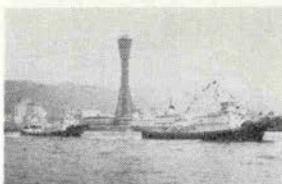
大阪→グアム島→大阪

お問合せ、お申込はウシオグル

ブ友の会（生田区江戸町95ウシ

オビル内） 電391-13124

talk and talk



＜神戸っ子愛読者サロン＞

★神戸っ子9月号、どうもありました。ファッショントリックが、人それぞれの関わりの中で情報のメディアにより結みでいくプロセスは興味深く楽しませていました。その人柄がありがたくてうれしく思いました。

そうと少しは緊張してみるもの

まずは、素敵な神戸っ子を前にグラスを傾けながら、シャンソンで歌を歌って……ということになりました。

★こんにちわ。初めてお便りします。5月に新井満さんより神戸っ子5月号をおみやげにて、神戸っ子5月号をお送りました。東京にいながら神戸の香りを楽しめるとは素晴らしいことです。

新井満さんとの出逢いは、昨年の5月渋谷「エビキョウラス」でのコンサートにゲスト出演されたとき。

「月山」の美しい響きに魅せられたひとりです。その後「ぜひ東京でコンサートを……」といふ私たちの願いを快く受け取っていただきました。その人柄がありがたくてうれしく思いました。

アルファベットアベニューが、

まずは、素敵な神戸っ子を前にグラスを傾けながら、シャンソンで歌を歌って……ということになりました。

★こんにちわ。初めてお便りします。5月に新井満さんより神戸っ子5月号をおみやげにて、神戸っ子5月号をお送りました。東京にいながら神戸の香りを楽しめるとは素晴らしいことです。

新井満さんとの出逢いは、昨年の5月渋谷「エビキョウラス」でのコン

サートにゲスト出演されたとき。

「月山」の美しい響きに魅せられたひとりです。その後「ぜひ東京でコンサートを……」といふ私たちの願いを快く受け取っていただきました。その人柄がありがたくてうれしく思いました。

アルファベットアベニューが、

★今、モロッコのテアントという町にきます。スペインからジブチを渡って、一度はきてみたかったモロッコ……。明日はここより南へバスで6時間かかるフェスという町に行きます。このようにいろいろな町に行きます。このようにいろいろな町に行きます。

いい人や、顔をかくした女

載っている神戸っ子、毎月楽しみです。▲東京／松清洋子▽

★先日、大沢篠子先生のモダンダンスを観ました。オンドリースの瞳の中にひきこまれてしまったの

です。そこはただオンドリースの喜び、苦しみ、渦巻いていたる不思議な空間でした。

本当に素敵でした。大沢先生に

は純粋ということばがびたり。だからこそ、オンドリースが演れたのだと思うのです。

▲生田区テアントで、

の人が……。

早いものでもうデュッセルドルフも二年住みました。今はデュッセルドルフ市近代美術館で一ヵ月

個展をしています。オープニング

パーティーのすんだあと旅行に出た

のです。仕事の方は順調にいって、今まですごく忙しかったの

で、やっとホッとしているところ

です。ではまたお便りします。

担当／島村 電251-10021



市場風景(テトアン)

▲モロッコにて／植松泰二

★世界の豪華客船「クイーンエリザベスII」優雅な旅



波間に浮かぶクイーンエリザベスII

大阪→(航機)→香港→(QE)

▲ハワイ→西海岸コース▼

日程／3月22日～4月5日

費用／¥9,200,000

横浜→(QE II)→ホノルル→サンフランシスコ→ロサンゼルス→(航空機)→大阪

★シックキム王国とインドの秘境

ヒマラヤに残された魅力ある山城シックキム王国、首都ガントクはラ

ンの花咲き乱れる美しい町です。

日程／'78年2月24日～3月7日

費用／¥3,900,000

募集人員／10名

大阪→(パンコク経由)→カルカ

ッタ→バグドグラ→ダージリン→

カリンボン→ガントク→バグドグ

ラ→カルカッタ→チラム→カジ

ユラホ→アグラ→デリ→大阪

12日間 全行程3食付添乗員同行

▲▽シックキム王国入国ための

載っている神戸っ子、毎月楽しみ

です。▲東京／松清洋子▽

★先日、大沢篠子先生のモダンダン

スを観ました。オンドリースの

瞳の中にひきこまれてしまったの

です。そこはただオンドリースの

喜び、苦しみ、渦巻いていたる

不思議な空間でした。

本当に素敵でした。大沢先生に

は純粋ということばがびたり。

だからこそ、オンドリースが演れ

たのだと思うのです。



白亜のタジ・マハール(アグラ)

特別ビザが3ヵ月程かかります。お申込は本年度中に。

インテリア・ダイアリィ No.・レストラン「ハーバー」(西宮)

設計施工/入船KK(担当・高瀬敏明)

流れゆく季節を知る――。



西宮ハーバーの北、国道43号線沿いにありながら、さわやかなテラスマードのカフェ&レストラン。広い採光、レンガと緑……、季節を眺めることなんて少なくなってしまった現代人のオアシスを演出している。



企画・設計・施工のオールマイティ
入船株式会社

店舗・住宅・家具・室内装飾
一級建築士事務所・特定建設業

阪神電鉄新在家南 TEL. 078(851) 3191代

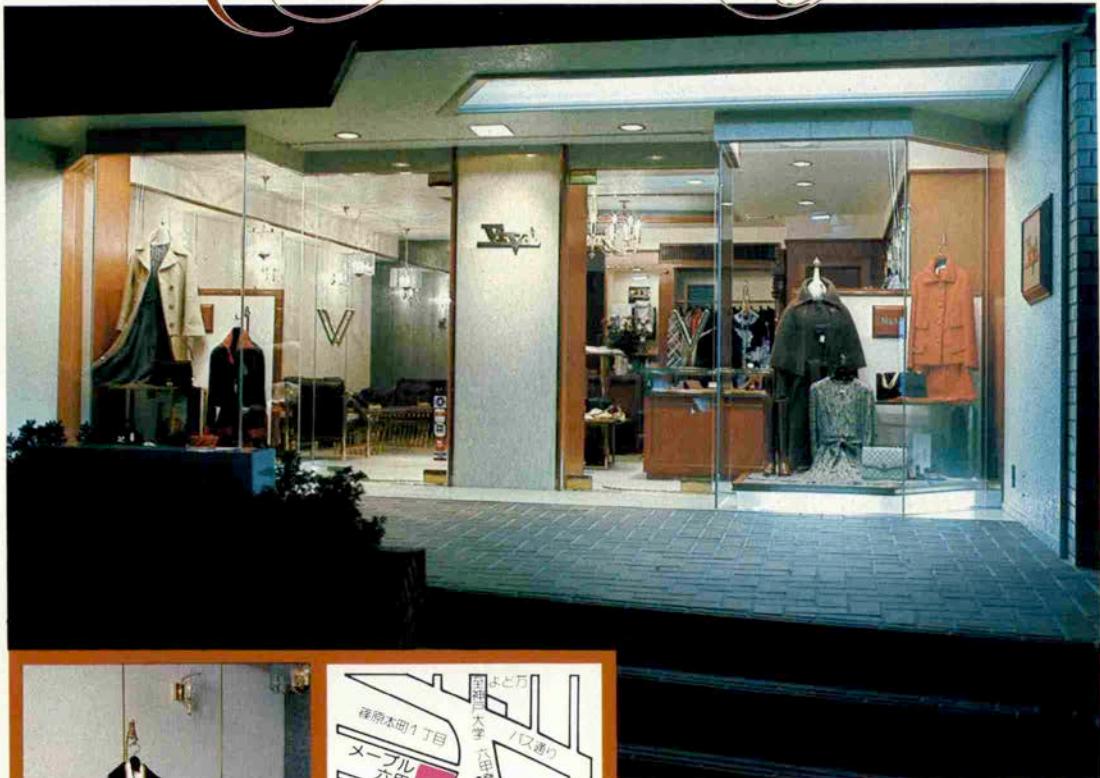
神戸市灘区新在家北町1丁目1-19 ブリコビル2~3F

・内装材サンブルーム/ブリコビル2F

・トータルインテリアショップ/グランド六甲ボウルビル

1~2F TEL. 078(851) 2841

EUROPEAN ELEGANCE



★営業時間／A.M.10:00～P.M. 7:00

★定休日／月曜日

Vivi
BOTIQUE + TEA SALON

神戸市灘区篠原本町1丁目7-1 メープル六甲1F
PHONE: 神戸 (078) 882-0111

神戸のうまいもんとドリンク

★日本料理

讃岐名代うどん あ 二 や 亭
箕面区旗塚通7-5 ☎ 231-6300
トアロード店 ☎ 391-2538
兵庫駅前店 ☎ 575-5306

北海道郷土料理 蝦夷
生田区中山手通1-115東門筋東門会館ビル1階 ☎ 331-7770

和食くれない
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F ☎ 331-0494

鍋もの・おむすび
お茶漬・炉ばた
悟味西
生田区北長狭通1-20 ☎ 331-3848
三宮さんちかタウン ☎ 391-5319

たこ焼
たこ焼
た ち ば な
三宮センター街(旧柳商店) ☎ 331-0572

とうふ料理
東府家
生田区北野町3-53 ☎ 221-1148

お茶漬・おむすび
鍋もの
ふる里
生田区北長狭通2-1 ☎ 331-5535

かつばう吉
生田区加納町3-95-1(ニュージャパン別館前) ☎ 241-3450

御食事処鳥光
須磨本店 ☎ 731-5855 センターブラザ店 ☎ 331-6948
さんブラザ店 ☎ 391-3696 三宮東門店 ☎ 331-4043

新和食処あじびる
阪急三宮駅山側 ☎ 332-3456

★西洋料理

レストラン アボロン
箕面区八幡通5-6 ☎ 251-3231

レストラン 鹿皮(あらかわ)
生田区中山手2-9 ☎ 221-8547・231-3315

ピザ&スパゲティ ガルの店
箕面区夢琴町5-1-7 西山ビル1F ☎ 241-9025

ステーキハウス グリル青山
生田区中山手通2-112-2(トアロード) ☎ 391-4858

レストラン クイーンズコート
生田区山本通2丁目31 ☎ 242-2469

ステーキ&
ドリンクス 神戸館
生田区下山手通2-29-3 アマツビル1F ☎ 321-2955

スカンディナビア料理
と世界の民族音楽の店 ゴックスタッド
生田区山本通3-18 回教寺院前 ☎ 242-0131

GALLERY &
STEAK HOUSE SAN-MON三門
生田区中山手通2丁目98-99 ☎ 331-5817

Café et
Restaurant アンドウトワ
生田神社西 伊藤ビル1F ☎ 391-8639

レストラン スイスシャレー
生田区北野町3-48アニルドマンション1F ☎ 221-4343

レストラン セントジヨージ
生田区北野町1-130 ☎ 242-1234

レストラン 男爵
生田区中山手1-18
山手第一ビル1F ☎ 241-0787

メキシコ小料理亭 ティファーナ
生田区中山手通1丁目4-12 パールコボラスピル1F ☎ 242-0043

Restaurant & Lounge ボナペチ
生田区北野町3-49 BKブザ1F ☎ 222-5300

ピザ・パブ ピザ・パティオ
生田区元町通1-49(元町1番街) ☎ 331-9378

フランス料理 ピストロドウリヨン
生田区山本通2-40-1 ☎ 221-2727

ピッタハウス ピノツキオ
生田区中山手通2-101 ☎ 331-3545

maison de la mode 花屋敷
三宮フラワーロード市役所前 ☎ 251-0315

ボリネシア料理 海賊焼
神戸港第4突堤ボートターミナル ☎ 331-0301

レストラン フック東店
生田区栄町1-5-3 ☎ 321-3207

レストラン ムーンライト
三宮・生田新道 ☎ 331-9554

グリル・鉄板焼 月
生田区栄町1番街 ☎ 331-2509

レストラン 元町フルーツホール
元町1番街 ☎ 331-1987

ステーキハウス れんが亭
生田区下山手通2-34 ☎ 331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
生田区元町通3 ☎ 331-2108

居酒屋 ロス・ヒターノス
生田区下山手通3丁目22
下山手セントラルハイツ ☎ 391-5431

炭焼ステーキ 凱旋門
生田区下山手通2丁目6 新道ビル1F ☎ 321-3378

ドイツレストラン ハイデルベルク
生田区山本通2丁目 ローズガーデン2F ☎ 222-1424

ボロニア風 生バスターの店
神戸三宮さんプラザ1F ☎ 391-5206

タルクロード料理 スパイシーストラン
生田区中山手通1丁目19 クラン山手B1 ☎ 241-7017

サバー&れすとらん 島津
生田区中山手1-18
阪神元町駅西口南 ☎ 391-5700

ティー&スナック エボック
生田区元町通3(浜側) ☎ 331-3694

喫茶 ガーデニア
生田区東町113-1 大地ビル1F ☎ 321-5114

宮水のコーヒー にしむら珈琲店
中山手店 生田区中山手通1-70
221-1872・231-9524

センター街店 生田区三宮町2-35
231-0669

北野店 生本通2-9 242-2467
(会員制) 3F事務所 ☎ 242-1880

ピアノホール バックスステージ
生田区三宮町1 サンプラザ10F サンロイヤル ☎ 332-0230

珈琲モーツアルト
生田区山本通2-98グランドマンション1F ☎ 241-3961

ファッショナブル キングスコート
ゾーン テーラウンジ ペントハウス
生田区山本通2-111 キングスコート内 ☎ 242-7090

珈琲飛鳥
生田区中山手通1-117 ☎ 331-7627

club 小万
生田区東門筋中島ビル3F ☎ 391-0638・4386

club さち
生田区中山手通2-75 ☎ 331-7120

クラブ千
生田区下山手通2-21 ☎ 391-1077

club なぎさ
生田区北長狭通2-1 ☎ 331-8626

クラブぶーげん
三宮生田新道浜側中央KCBビル5F ☎ 331-8593

club BIAUR Moonlight
BAR ☎ 331-0886・391-2696
Club ☎ 331-0157

クラブふらん
生田区北長狭通1-53 ☎ 331-2854

★STAND & SNACK
PUB & RESTAURANT アップラン
生田区加納町3-1-34 ☎ 241-8271

サロシアルバトロス
生田区中山手通1-24-7
大和ナイトプラザ2F ☎ 231-3300

DRINK IS AN ART OF LIFE ウッドハウス
生田区下山手通1-32 ☎ 241-7320

CAFE WHISKY 音楽の家、ETエトワTOI
生田区三宮町1 三宮センター街西入口
スカイアートビル3F ☎ 332-1755

純会員制 エドワーズ俱楽部
生田区北長狭通1-28
ホワイトローズビル5・6F 生田新道
231-3300

SNACK L M
生田区北長狭通1-25 生田新道ビルB1
231-3070

ナイトイン おしゃれ貴族
生田区中山手通1-24-7
大和ナイトプラザB1 ☎ 242-1925

スナック 蘭の花
生田区中山手通2丁目30-1
東門ダイワナイトプラザ5F ☎ 391-4455

スタンドかてな
生田区中山手通1-90 英健ビル1F
231-1316

本店洋酒の店 キヤンティ
生田区北長狭通2-3
391-3060・391-3010

北店スープとパンの店
生田区下山手通3-8-9
231-3661

スタンドグラムール
生田筋岸ビル地階 ☎ 331-4637

スタンドくろ実
生田区中山手通1-72 ☎ 331-6985

サロンド神戸時代
生田区中山手通1-28
モンシャトウコトキビル ☎ 242-3567

カクテルラウンジ サヴォイ
高架山側 テキの店北 ☎ 331-2615

スナック 聚利
生田区下山手通2-8-6 ☎ 321-0260

スナック 山莊
生田区北長狭通1-22 ☎ 391-5823

music spot サントノーレ
トアロード店 生田区下山手通2トア・ロード
231-3822

北野店 生田区中山手通1-24-7
ダイワナイトプラザ6F ☎ 221-3886

スナック レオパルド
生田区中山手通2丁目30-1
東門ダイワナイトプラザ6F ☎ 391-0992

DRINK SNACK スネカジリッ子
生田区下山手通2 永堀ビル1F
231-8708

珍地理屋 生田区中山手通1-24-7
大和ナイトプラザ1F ☎ 242-0288

素舌洞 でつさん
生田区北長狭通1-258 ☎ 331-6778

スナック ビジービー
生田区中山手2 ☎ 391-4582

ワイン&ティー バランタイン
生田区中山手通2-101 大洋ビル2F
231-5677

居酒屋 ボルドー
生田新道浜側中央KCBビル1F
231-3575

STAND マシュケナダ
生田区中山手通2-30-1 東門大和ナイトプラザ2F
231-5587

サロンドパレス小姫
生田区加納町4丁目神三ビル2F
232-1098

ティー&カクテルラウンジ ルカカルトン
生田区北野町3-2-67 ☎ 241-4323

ウエスタンパブ 神戸ホンキートンク
生田区加納町2-30
241-2161

バー ラ サンデリカ
生田区中山手通1-90
392-1434-6

ラウンジレストラン コンパス
箕面区二宮町3-12 大西ビル2F
242-1236

S N A C K シャングリラ
生田区中山手通1 マリンビル1F
231-8941
グランプリ・中山手通1 ニュー藤原ビル2F
231-4406

★KOBE PLAY GUIDE MAP★

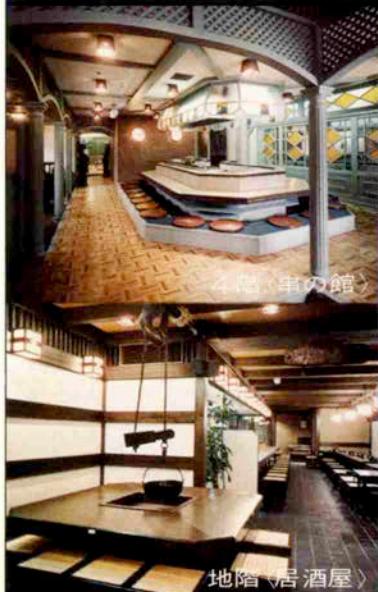
神戸のうまいもん

はじめまして。
神戸新登場
忘年会・新年会に！



「新和食」の心意氣！

あじびる は味のチャレンジャー



地階(居酒屋)



異人館造りのエキゾチックな4階〈串の館〉



よろこびの出逢い
心の味

あじびる

神戸・阪急三宮駅前山側

☎078(332)3456



手軽なお値段で気軽な雰囲気…



新和食の粹をお座敷で
オリジナル鍋／源氏なべ・味なべ・はいからなべ他
6階／午前11:30～午後11:00 5.7階午後4:00～11:00



異人館造りにひたり豊かな串に舌づみ
オリジナル／串焼・鉄板串焼・串鍋・焼鳥
4階／午後4:00～11:00

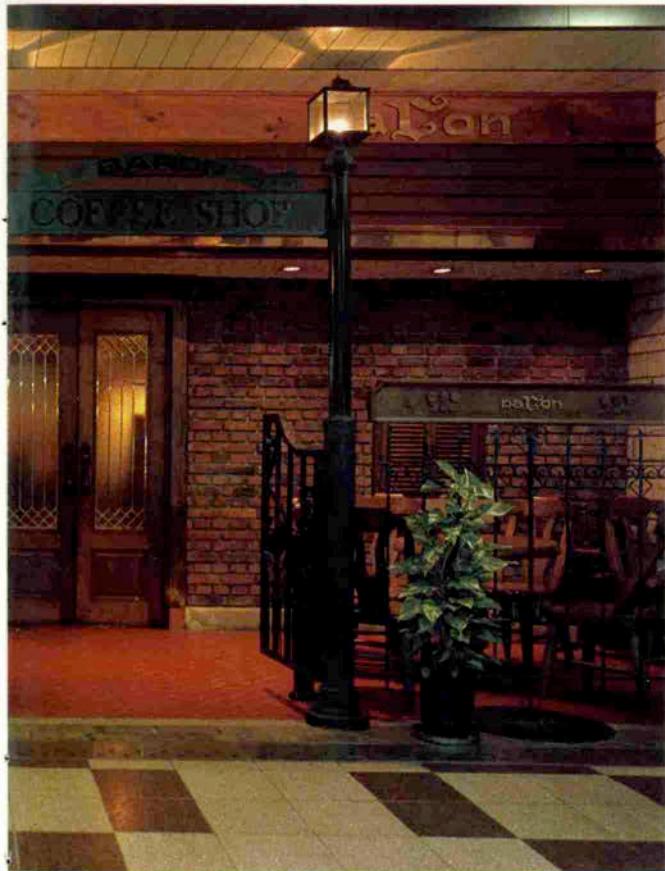


会社のランチタイムにミセスのショッピング帰りに
海老フライ弁当・ハンバーグ弁当・旬膳(月更り)
1.2階／午前11:30～午後11:00



田舎造りのいろいろ席で名物五味焼を肴にうまい酒
オリジナル五味焼各種・いか姿焼・造り・揚物
地階／午後4:00～午前0:00

■京都／あじびる河原町 ■大阪あじびる南 もよろしく



しつくりほのぼのバロン6周年。

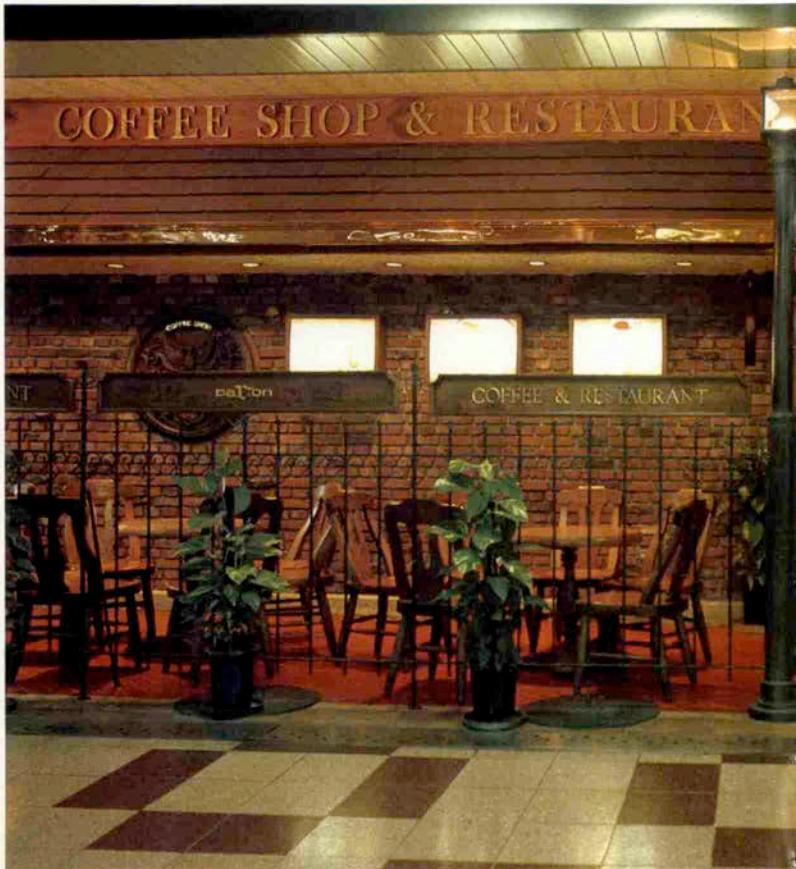


コーヒーショップ センター街店

TEL 391-1375 AM10:00~PM 9:00迄

コーヒーショップ **神戸亭** 三宮センター街店

TEL 332-6361 AM10:00~PM 9:00迄



英国風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店
TEL 391-1758 AM11:00~PM9:00迄

コーヒーショップ トア・ロード店
TEL 391-1210 AM10~PM9:00迄



の一枚板のカウンター、竹をあしらった粋な造り、そして気さくであっけびろげなマスターとママが魅力です。

スナック&喫茶 Jon Jon

須磨区月見山本町2 山電月見山駅南隣

☎ 734-7676 火曜休



いつものようにグラスを傾けながら語らいのひととき、ラベコンスタンタンにギターの弾き語りが流れます。

SNACK & NIGHT SPOT ラベコンスタンタン

生田区中山手通1 マリンビル地下
☎ 332-1019 PM7~AM1 日祝休(祭日は営業)



ドイツ音楽を聞きながら楽しくドイツ料理をめし上っていただくなお店。ドイツビールにドイツワインをどうぞ。

Heidelberg

ハイデルベルク

生田区山本通2丁目 ローズガーデン2階

☎ 222-1424 水曜休



深まりゆく秋、シャングリラでこころゆくまでグラスを傾けるあなたには、仕事の疲れも忘れてしまう暖かい時。

SNACK シャングリラ

生田区中山手通1 マリンビル1F
☎ 391-8941 日祝休

AUTUMN IN KOBE

Autumn in Kobe is often mingled with pain. Dreamer with empty hands may sigh for exotic lands. It's Autumn in Kobe. It's good to live it again.

NIGHT IN KOBE



.....懇話.....



LEOPARD

レオパルド

生田区中山手通2 東門ダイワナイトプラザ6F

☎ 391-0992・2125 第3日曜休



ディグな雰囲気の中で、あなたにウイスキーとetc.....



生田区三宮町1 さんプラザ10F サンロイヤル

☎ 332-0230 第1、3月曜休

Coffee Time 11:00~6:00 Whisky Time 6:00~12:00



煮込み料理と美味しいお菓子のボナベチ。今評判のメニューは、ほたて貝のサフラン煮込みとビーフシチュー。

BON APPÉTIT

ボナベチ

アルバイト募集中

生田区北野町3 B K プラザ1F

☎ 222-5300 第1,3火曜休 11:00 AM~11:00 PM



音楽が好き、もちろん酒も好き、踊るのもいい。アクティブな仲間が夜のふけるのも忘れてワイワイガヤガヤ。



LOUNGE

羅針盤

コンパス

芦合区二ノ宮町3 大西ビル(海皇)2F

☎ 242-1236 無休



PUB &
RESTAURANT

Up
LANDS

生田区加納町3丁目

1-34

☎ 241-8271

KOBE EATING & DRINKING GUIDE

JAZZ CLUB

SATIN DOLL

生田区中山手通1丁目57

☎ 242-0100



RESTAURANT

SWISS CHALET

生田区北野町3丁目48

アニルドマンション1F

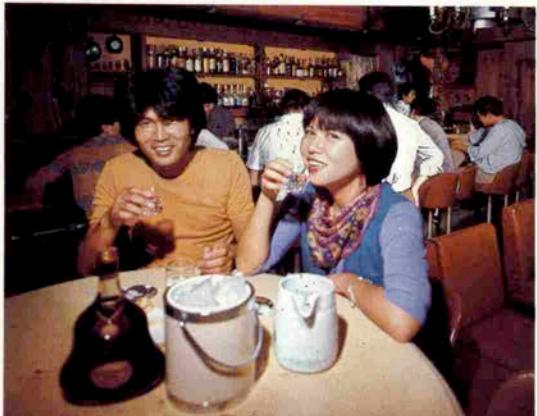
☎ 221-4343

WOODHOUSE

生田区中山手通1丁目32

山内ビル

☎ 241-7320・7983



☆秋の観光シーズンのまつ戻中。N H K テレビの朝ドラ「風見鶏」のせいか北野界隈は神戸の秋を楽しむ人・人・人でいっぱいです。異人館をみて、シャレたミニショップで買物をして、レストランで食事をして……そしてたそがれせまる頃、かねてお目当てのライブスポットへ。『アッブランド』はそういうお目当ての一つ。本場イギリスの気安く楽しい雰囲気と手頃な予算ですむのがとりわけ若い連中に受けています。毎週火曜日の夜2回(9:40PM、10:40PM)チャーリー、ショー、ジミーのトリオ、それ以外の日はチャーリーとショーのステキなライブが入ります。

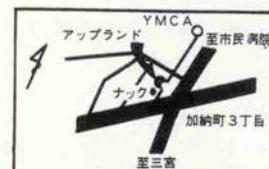
☆ポークソーセージ¥900 シエバーズパイ¥1,000 ステーキ&キドニイパイ¥1,000 フィッシュ&チップス¥750 コーニッシュベースティ¥800 プロス(ウェールズ風シチュー)¥800 レスステーキ¥2,800 J & B、G & G、O L D 各¥500 ビール¥400 フィズ¥500

5:00PM~3:00AM 日曜祭日 6:00PM~3:00AM 無休

☆スイス料理で皆様に親しまれているお店『スイス・シャレー』はこの度、皆様に楽しく、くつろいだお食事をして頂くため今迄のスイス・シャレーの西隣にちよびりモダンなソフィスティケイトされた新しいコーナーを設けました。お昼にはお茶・お菓子・軽いお食事、夕方からはゆったりとしたソファーに座って音楽を聞きながらお酒をのんだり食事をしたりバラエティーに富んだひとときを過して頂けることと思います。

これらのシーズンにはフォンデュパーティなどいかがですか? おきそい合せの上ぜひお越し下さい。お待ち申しあげております。

☆チーズフォンデュ¥2,400 ピーフフォンデュ¥3,900 ワイン¥2,300~¥4,500 0:00PM~10:00PM 月曜日休み

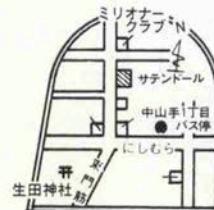
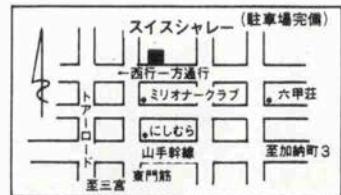


UP LANDS

スイスシャレー

KOBE
EATING &
DRINKING
GUIDE

DRINKING IS AN ART OF LIFE
WOODHOUSE



サテンドール



☆私たちみ——んなジャズが好きなんですよーとサテンドールでいつもジャズ談義に花を咲かせる仲間たち。若さでいっぱいのサテンドールではパーティの予約を承っております。結婚披露宴やクラス会、年末年始のパーティにご利用下さい。(10~40名で一人3,500円より、軽食付・フリードリンク) 詳しくはマスターの井上かマネージャーの井上まで。ライブ/ハウストリオ(月~土) ベース・渡辺健蔵、ピアノ・近秀樹、ドラムス・岩本龍夫 每週日曜日/ハウストリオ+ロミ伊藤(vo)

毎週日曜日は森宏トリオ、田代泰之トリオ、池田裕志トリオ、西山満トリオや関西のジャズメンの演奏。

☆ビール¥400 水割¥400 ビラフ¥400 サテンドール風スパゲッティ¥600 チキンパスタ¥700 エスカルゴ¥1,000

6:00PM~4:00AM 無休

☆いつもの仲間が集まるいつもの店。ニューファミリーからニューヤング、ハートの若いロマンスエイジ……とにかく楽しくて陽気な連中が老いも若きもドドッと集まっています。秋の夜ともなると何となく心さびしくなるのが人の常。何となくロマンチックになり恋のひとつでも……と夢見るあなた。夏の終りと共に夢も恋も障子も破れてしまった流れなキミ。就職が決まらずに腐っているあんた。井上陽水がマリファナやってナニが悪いのよおとイカっている女の子。いつものあの顔この顔、みんなのんきそうにしているけれどそれぞれに人生があるのだなあ……としみじみ感じてしまう。やっぱり秋ですねなあ……。

☆ビール(小)¥400 水割(OLD)¥500 おつまみ¥200 スパゲッティ、ビラフ各500 キーパ G & G¥6,000 レギュラースコッチ¥7,000

平日5:00PM~4:30AM 日曜5:00PM~0:00AM 第1・第3月曜休み